

MAHO DIALER Professional & Express

3.02.02

ファーストステップガイド

この度は **まほろば工房** 製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、必ずこのドキュメントをお読みになり、正しくお使いください。

MAHO Dialer について	1
動作環境	1
インストール	2
アンインストール	4
初期設定	5
使用方法	8

MAHO Dialer について

「MAHO Dialer」は、MAHO-PBX を経由し、PC にて着信時に発信者情報をポップアップしたり、着信履歴などから発信操作を行うためのソフトウェアです。

このガイドでは、「MAHO Dialer」のインストール、アップデート、初期設定、使用方法、および、アンインストールの手順について記載されています。MAHO-PBX NetDevancer については、NetDevancer のオンラインヘルプを参照して下さい。

<http://www.ate-mahoroba.jp/netdevancer/manual/>

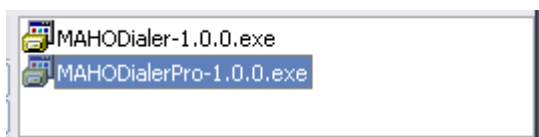
動作環境

OS	Windows7、Windows8（デスクトップ UI のみ）、Windows10
CPU	Pentium III - 933MHz 以上推奨
Memory	256MB 以上推奨
HDD	アプリケーションのインストールには 1MB 以上の空き領域が必要

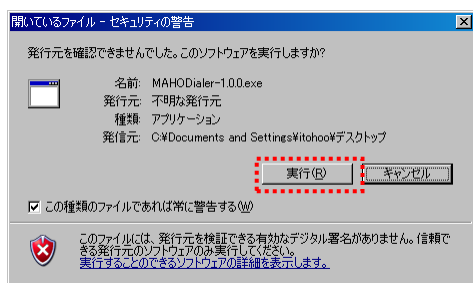
インストール

注意

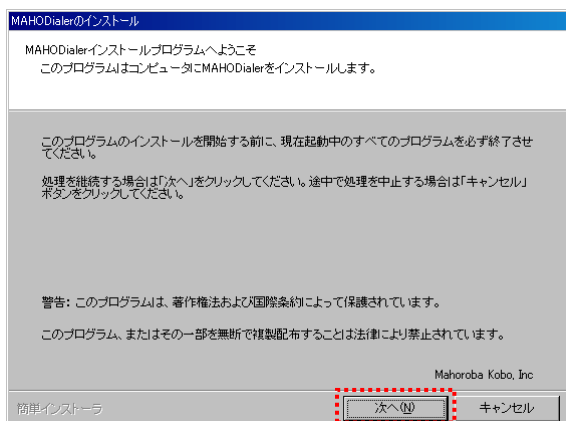
インストールは Administrator (管理者) 権限のあるユーザーで行う必要があります。
なお、アップデートを行う際は、MAHO Dialer を終了させてから行って下さい。



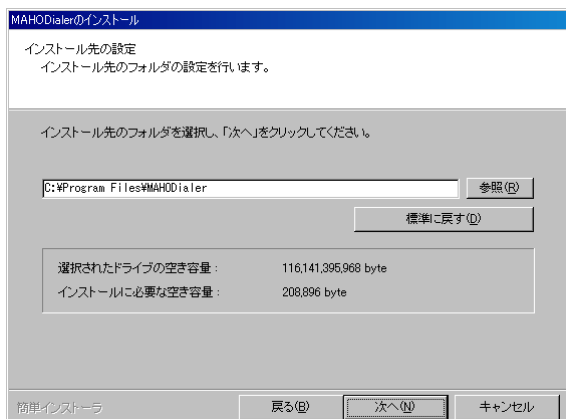
1. CD-ROM のセットアップモジュールをダブルクリックし、インストーラーを起動します。
Professional 版には Express 版のモジュールも含まれていますので、インストールしたいモジュールを選択してください。



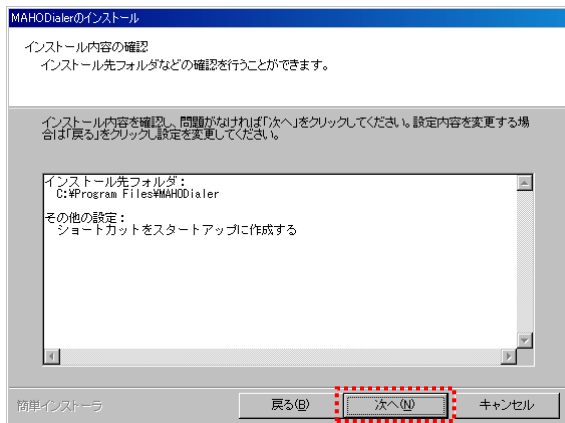
2. 「セキュリティの警告」が表示された場合は、「実行」ボタンをクリックします。



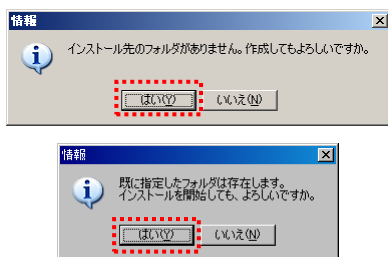
3. インストーラーが起動します。
起動したら「次へ」ボタンをクリックします。



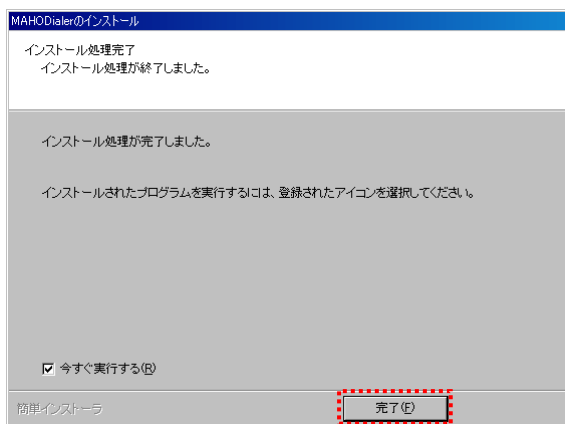
4. インストール先の設定を行います。
インストール先の空き容量が足りない場合や他のドライブ/フォルダにインストールしたい場合は設定を変更して下さい。
通常はそのまま「次へ」ボタンをクリックします。



5. インストール先の確認を行います。
通常はそのまま「次へ」ボタンをクリックします。



6. フォルダが存在しない場合、または、既に存在する場合は、このような画面が表示されます。
通常はそのまま「はい」ボタンをクリックします。



7. インストール完了画面が表示されます。
「完了」ボタンをクリックすると、インストールを終了し、MAHO Dialer を起動します。
インストール後に MAHO Dialer を起動したくない場合は「今すぐ実行する」のチェックを外してから「完了」ボタンをクリックして下さい。



8. タスクトレイにこのようなアイコンが表示されれば、MAHO Dialer は起動しています。
具体的な使用方法は「使用方法」を参照して下さい。

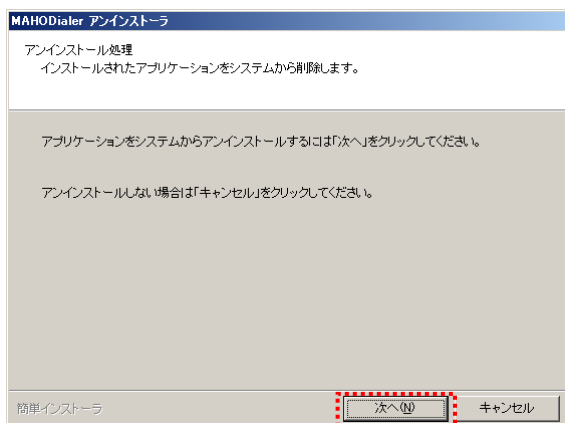
アンインストール

注意

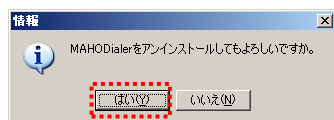
アンインストールは Administrator（管理者）権限のあるユーザーで行う必要があります。
なお、アンインストールを行う際は、MAHO Dialer を終了させてから行って下さい。



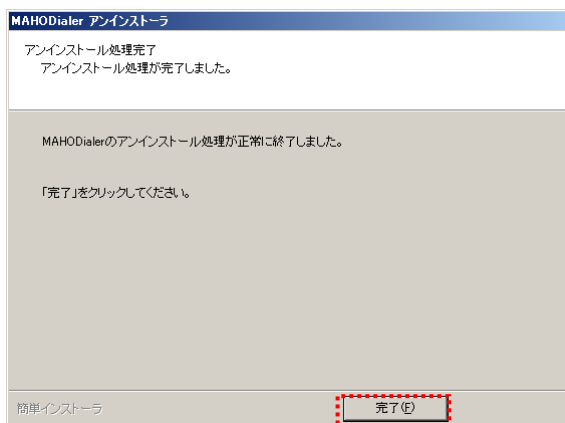
1. コントロールパネル「プログラムの追加と削除」を選択し、表示される画面のリストより「MAHODialer」を選択して「削除」ボタンをクリックします。



2. アンインストーラーが起動します。
そのまま「次へ」ボタンをクリックします。



3. アンインストールを行う確認メッセージが表示されます。
そのまま「はい」ボタンをクリックします。



4. アンインストール完了画面が表示されます。
「完了」ボタンをクリックすると、アンインストールを終了します。

初期設定

環境設定

未設定の状態では、タスクトレイアイコンが白黒表示になっています。
タスクトレイアイコンを右クリックし、「環境設定」を選択すると設定画面が表示されます。
各設定項目に対して以下のように設定を行ってください。



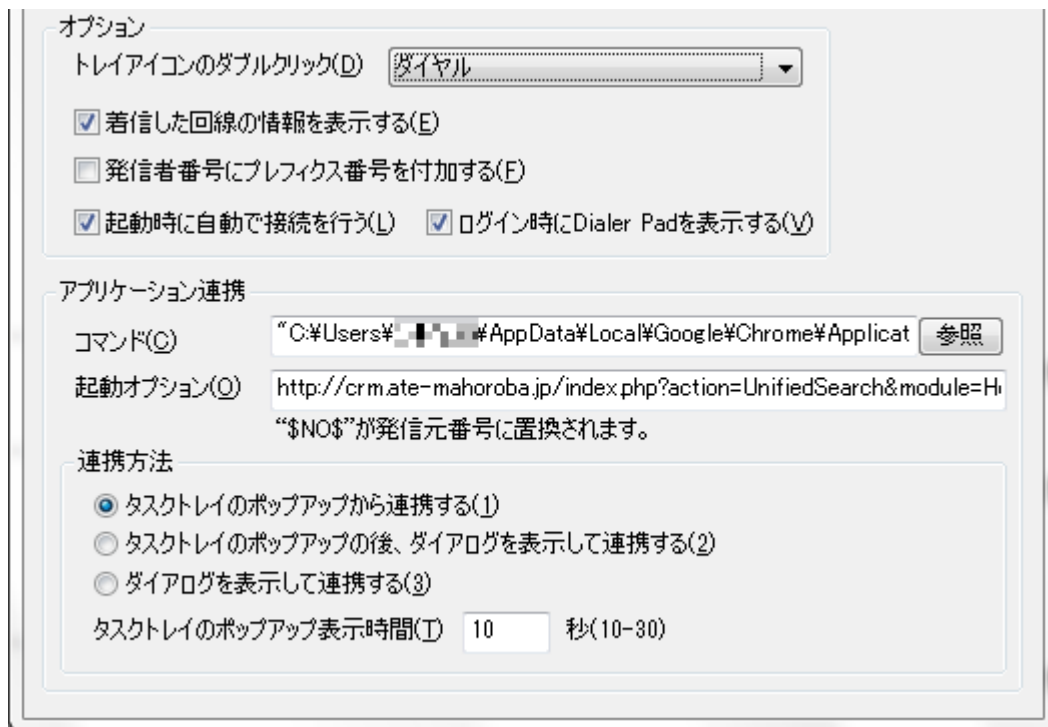
- アカウント
お使いのアカウント（内線番号）を設定します。
- パスワード
MAHO-PBX のユーザ設定で設定で、お使いのアカウントに設定されているパスワードを設定します。
- ポート番号
通常はインストール時のまま変更しないでください。
- 呼出時間
ダイヤルや Click to Call の際に、電話機を呼び出す時間を設定します。
- MAHO-PBX
MAHO-PBX の IP アドレスまたはホスト名を設定します。
- トレイアイコンのダブルクリック
トレイアイコンをダブルクリックしたときの動作を設定します。

正しく設定が行われ、MAHO-PBX との通信できるようになると、タスクトレイアイコンがカラー表示されます。白黒表示のままの場合は、設定内容をご確認ください。

Professional 版の場合

Professional 版では、アプリケーション連携を行うことができます。

アプリケーション連携を行うためには、連携を行うアプリケーションの設定を行う必要があります。



- 着信した回線の情報を表示する
ナンバーディスプレイのポップアップ表示に、着信回線の情報を表示するようにします。
- 発信者番号にプレフィクス番号を付加する
ナンバーディスプレイのポップアップ表示や発着信履歴に残す発信者番号に、着信した回線のプレフィクス番号を付加します。
履歴から折り返して発信を行う際に、着信した回線を利用したい場合に有効です。
- 起動時に自動で接続を行う
MAHO-Dialer 起動時後、設定されている接続情報で自動的に接続・ログインを行います。
チェック無しの場合は、起動後、左クリックメニューより「ログイン」を選択することで
- ログイン時に Dialer Pad を表示する
MAHO-PBX へのログインに成功した際に、Dialer Pad を自動的に表示します。

- コマンド
連携を行うアプリケーションを設定します。
デフォルトとして標準の Web ブラウザが設定されています。

- 起動オプション
コマンドに渡すオプションを設定します。
コマンド実行時に「\$NO\$」が発信者番号に置換されます。

- 連携方法
アプリケーション連携を開始する手順を選択します。
 - ・ポップアップから連携
⇒ポップアップのクリックでアプリケーションを起動・連携する。
 - ・ポップアップの後、ダイアログを表示して連携
⇒ポップアップのクリックでダイアログを表示し、アプリケーション連携を行うかどうかの確認を行う。
 - ・ダイアログを表示して連携
⇒ポップアップは表示せずに、アプリケーション連携を行うかどうかの確認を行うダイアログを表示して連携する。

- タスクトレイのポップアップ表示時間
着信時にポップアップ表示を行う時間を設定します。

タスクトレイメニュー

タスクトレイに表示されている MAHO Dialer のアイコンを右または左クリックし、メニューより機能を選択します。

右クリックメニュー

- 環境設定
環境設定画面を表示します。
- バージョン情報
バージョン情報を表示します。
- 終了
MAHO Dialer を終了します。

左クリックメニュー

- ダイヤル
ダイヤル画面を表示します。
- 発着信履歴
発着信履歴画面を表示します。
- MAHO-PBX Manager
Web ブラウザで MAHO-PBX Manager を開きます。
- PBX のアドレス帳を開く
Web ブラウザで MAHO-PBX の共有アドレス帳を開きます。
- PBX の通話履歴を開く
Web ブラウザで MAHO-PBX の通話履歴を開きます。

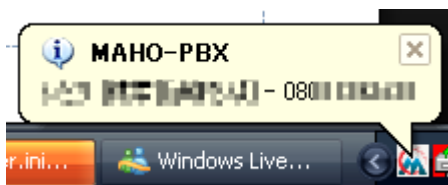
Professional 版の場合

Professional 版では、MAHO-Dialer の操作が簡単に行える Dialer Pad を利用することができます。また、ACD オプション付きの MAHO-PBX と接続することで、在籍ステータスの変更等を行うことができます。

- Dialer Pad を開く
Dialer Pad を表示します。
- ログイン状態
以下のサブメニューが表示されます。
 - ・ログイン
MAHO-PBX にログインします。
 - ・在籍ステータス
ACD オプション付きの MAHO-PBX へ接続した場合のみ表示されます。
選択することで、在籍ステータスの変更を行います。
また、現在の在籍ステータスは、チェックがついた状態が表示されます。
(表示される在籍ステータスは、接続する MAHO-PBX の設定により表示される内容が異なります)
 - ・ログアウト
MAHO-PBX からログアウトします。

ナンバーディスプレイ

お使いのアカウントに着信があった場合、タスクトレイに発信元番号と発信者名（MAHO-PBX のアドレス帳に登録がある場合）をポップアップ表示します。



Professional 版の場合

アプリケーション連携の設定により表示内容やクリック時の動作が異なります。詳細については、P.6の「Professional 版の場合」に記載されています。

ダイヤル

PCより発信操作を行うことができます。



- 発信元
発信元となるアカウント（内線番号）を表示します。
- 発信先
発信先となる電話番号を入力します。
クリップボード内に電話番号がコピーされている場合は、クリップボード内の電話番号をデフォルトで表示します。また、ドロップダウンリストを表示させることで、過去に発信した電話番号を5件表示させることができます。
- 「ダイヤル」ボタン
入力された発信先に発信操作を行います。
MAHO-PBXよりお使いの電話機にコールバックされてきますので、受話器を取ると「そのままお待ち下さい」とアナウンスが流れ、しばらくすると指定した発信先へのダイヤルが始まります。

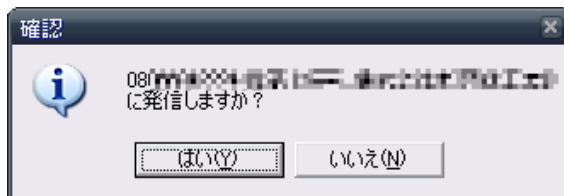
発着信履歴

発着信履歴を表示することができます。
また、履歴よりダイヤルを行うことができます。



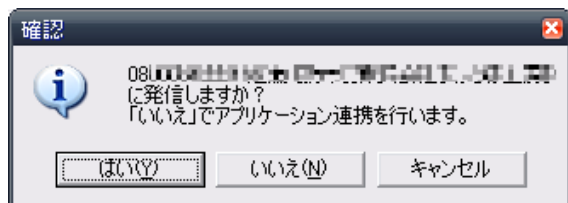
種別	時間	番号	名前
着信	2011/08/10 15:13:08	03-XXXX-XXXX	
着信	2011/08/10 14:44:42	20-XXXX-XXXX	
着信	2011/08/10 14:44:37	20-XXXX-XXXX	
着信	2011/08/10 14:32:31	03-XXXX-XXXX	
着信	2011/08/10 13:37:10	08-XXXX-XXXX	
着信	2011/08/10 12:34:32	08-XXXX-XXXX	
着信	2011/08/10 10:31:43	09-XXXX-XXXX	
着信	2011/08/10 09:17:33	83-XXXX-XXXX	
着信	2011/08/09 18:25:09	82-XXXX-XXXX	
着信	2011/08/09 17:30:06	05-XXXX-XXXX	
着信	2011/08/09 17:17:10	82-XXXX-XXXX	

- Ctrl+C
クリップボードに選択された履歴の情報をコピーします。
- ダブルクリック
選択された履歴に対してダイヤルを行います。
以下の確認ダイアログが表示され、「はい」をクリックするとダイヤル操作を行います。



Professional 版の場合

ダブルクリックで、ダイヤルとアプリケーション連携のどちらを行うか選択することができます。



Dialer Pad

MAHO-Dialer の操作が簡単に行える、操作用の画面です。Professional 版でご利用になれます。常に最前面に表示され、MAHO-Dialer に関する操作を素早く行うことができます。



- ダイヤル
ダイヤル画面を表示します。
- 発着信履歴
発着信履歴画面を表示します。
- MAHO-PBX Manager
Web ブラウザで MAHO-PBX Manager を開きます。
- PBX アドレス帳
Web ブラウザで MAHO-PBX の共有アドレス帳を開きます。
- PBX 通話履歴
Web ブラウザで MAHO-PBX の通話履歴を開きます。

ACD オプション付きの MAHO-PBX へ接続した場合

MAHO-Dialer の操作に加え、在籍ステータスの制御を行うことができます。

(表示される在籍ステータスは、接続する MAHO-PBX の設定により表示される内容が異なります)

